

令和8年 第14回 大刀洗町議会定例会 一般質問一覧表 【2日目】

令和8年3月17日(火)

順番	質問者	質問事項	質問内容	質問の相手
5	平山賢治 大項目ごと	1 不祥事の経過や対応について	(1) 当町行政においては、公金の横領、詐欺、使途不明金の類は、何件・何円までなら許容されるか。 (2) 職員による旅費の不正について、懲戒・分限処分が下されたとのことだが、事案の発覚から処分に至る経緯を詳細に答弁願いたい。 (3) 旅費の返還請求について、2件のみという判断は法に照らして妥当か。 (4) 具体的な再発防止策は。 (5) 町の各種の不祥事について、住民や議会への報告体制は。 (6) 一連の不祥事に対し、町長、副町長などの管理監督責任をどう考えるか。とりわけ課長級の不正について。	町長 副町長 教育長
		2 任意団体の現状と対策について	(1) 町が関与する任意団体の整理状況はどうか。 (2) そのうち、代表者や会計責任者や予算書、決算書が一切存在せず、かつ監査も一切受けていない団体は何団体あるか(6年度までの団体も含む)。また、監査を実施していない団体数は。 (3) 任意団体に關し、町が9月に示した一連の横領事案を、当町行政としてどう生かすか。 (4) 併せて、説明資料中の著作権入りのイラストは、いつの時点ですり替えたか。それはなぜか。	町長
		3 校区センターの管理運営について	(1) 運営方法の現状と課題、今後の対応は。 (2) 現在の運営方式は何年前から継続しているか。 (3) 町職員による運営費の着服事案について (4) センター長会議などの、各種会議の記録作成について (5) 関係する住民や団体への誠実な対応について	町長
6	野瀬繁隆 小項目ごと	1 下水道事業について	(1) 筑後川中流右岸流域下水道整備総合計画の計画概要と現状について ・計画の概要と現状はどうなっているのか。 ・全体及び大刀洗町の計画区域、並びに区域外となっている主な地区はどこか。 ・大刀洗町公共下水道との接続地点はどこか。 ・福童浄化センター汚水処理能力及び現状と今後の課題は何か。 ・負担金の推移と今後課題となることは何か。 (2) 公共下水道事業と農業集落排水事業について ・各々の事業の普及率(水洗化)はどうなっているか。 ・下水道法第11条の3に対する取り組み状況は。 ・集落排水の下水道への接続で課題となるのは何か。 ・汚水処理施設の技術の進歩に伴い、公共下水道への接続だけでなく、既存の集落排水施設の更新も検討してよいのではないかと所見を伺う。 (3) 大刀洗町下水道事業経営戦略について ・計画的な経営の基本方針についての具体策は。 ・財政基盤強化の具体的な対策は。 ・定量的な業績指標において、汚水処理原価が低減する理由は。	町長 教育長
		2 地域公共交通計画について	(1) 「誰もが公共交通を地用して、行きたい場所へ移動できるまち」の将来像の実現について ・交通弱者、公共交通空白地域への対応などに対する取り組みの成果と今後の課題となったことは何か。 ・既存公共交通への転換、維持に関する主な取り組みと成果をどう評価しているか。 (2) 現計画の総合的な評価及び次期計画の策定に向けた基本方針について所信を伺う。	町長

順番	質問者	質問事項	質問内容	質問の相手
7	安丸眞一郎 小項目ごと	1 小中学校の児童・生徒数の現状と課題について	(1) 児童数による学力面や指導面での問題点や課題は。 (2) 児童数が減少している地域への町としての対策は。 (3) 宅地分譲などで今後も児童数の増加が見込まれる小学校校区における町としての対応と対策は。	町長 教育長
		2 防犯灯の設置と維持管理について	(1) 防犯灯の設置について台帳などによる管理状況は。 (2) 設置や維持管理に係る費用負担の現状は。 (3) 防犯灯設置や維持管理に要する費用を町負担とするため防犯灯設置規則及び分担金条例の見直しが必要では。	町長
		3 運動公園多目的グラウンドなどの照明のLED化に伴う利用料について	(1) 現在、公共施設の照明器具を水銀灯などからLEDに順次更改されているが、現状と今後の計画は。 (2) 照明設備のLED化に伴う利用料の見直しの考えは。	町長 教育長
8	中村竜博 小項目ごと	1 産業創出拠点の大刀洗町への設置について	(1) 農業を基幹産業とする本町において、後継者不足・農業所得の伸び悩み・6次産業化や販路開拓の課題等について、現状についてどのような見解か。 (2) うきは市のうきは6次産業化研究開発事業化支援センター、通称【うきは夢ラボ】について町として把握しているか。 (3) 若者の起業支援や商品開発などの研究の拠点としてどのような評価をしているか。 (4) 本町でも誰もが挑戦できる拠点が必要だと考えるが、町の見解は。 (5) 施設設置に地方創生交付金などを活用できないか。 (6) 本町が挑戦できる町へと成長するために、設置に向けた具体的な検討はできないか。	町長
		2 町の賑わい創出について	(1) 現状、本町では地域ブランド創出事業の成果として町の知名度は向上したが、観光や製品の購入などの来町者数などの分析はしているか。 (2) 来町者誘致の拠点として道の駅（物産館）建設の計画はあるが進捗は。 (3) えだまめ収穫祭やドリーム祭り、昨年からはレタス祭りも始まったが、その他にもお祭りの開催回数を増やす考えはないか。 (4) 本町の知名度向上の現状を踏まえて、今後の大刀洗町について町長の考えを。	町長